

オンザウォール商品 各種技術書類

- ・ 不燃認定書
- ・ 告示対象外建材例
- ・ 吸放湿性試験成績書
- ・ アンモニア吸着試験成績書
- ・ ホルムアルデヒド吸着試験成績書
- ・ 各商品別成分表



株式会社オンザウォール

〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田364-1

TEL/054-368-4386 FAX/054-368-4387

HP <https://onthewall.co.jp>

MAIL onthewall000@gmail.com

認定書

国住指第 343 号
平成 24 年 5 月 29 日

株式会社オンザウォール
代表取締役 村上 哲之介 様

国土交通大臣 前田 武志



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 2 条第九号及び同法施行令 108 条の 2 第一号から第三号まで（不燃材料）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
NM-3433
2. 認定をした構造方法等の名称
エチレンビニルアセテート・炭酸カルシウム系塗材塗/基材（不燃材料（金属板を除く））
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

平成15年9月18日
国土交通省建築指導課

告示対象外で規制を受けない建材の例とその扱い

告示対象以外の建材については、ホルムアルデヒドの発散がほとんど認められないことから、居室の内装仕上げや天井裏等に、規制を受けることなく使用することができます。

- 金属類 : アルミ板、銅板、ステンレス板、珪瑯鉄板(PCM板、塩ビ鋼板、カラーアルミ等を含む)
- コンクリート類 : コンクリート、モルタル、コンクリートブロック
- 窯業建材 : ガラス、タイル、レンガ
- 天然石材 : 石材、大理石
- 無機系塗壁(水和硬化型・自己接着型) : 漆喰、プラスター
- 木材 : ムクの木材、縦継ぎ等面的に接着して板状に成型したものでないもの
- ボード類 : 木質系セメント板、パルプセメント板、石こうボード、ケイカル板、ロックウール吸音板、インシュレーションボード、ハードボード、火山性ガラス質複層板、竹製のフローリング(接着剤等は別途判断)
- 化粧材 : 印刷紙、オレフィンシート、突板、塩ビシート、高圧メラミン樹脂板
- 塗料 : 告示対象以外の塗料
セラックニス類、ニトロセルロースラッカー、ラッカー系シーラー
ラッカー系下地塗料、塩化ビニル樹脂ワニス、塩化ビニル樹脂エナメル
塩化ビニル樹脂プライマー、アクリル樹脂ワニス、アクリル樹脂エナメル
アクリル樹脂プライマー、合成樹脂エマルジョンペイント及びシーラー
合成樹脂エマルジョン模様塗料、合成樹脂エマルジョンパテ、家庭用屋内壁塗料
建築用ポリウレタン樹脂塗料、つや有合成樹脂エマルジョンペイント
アクリル樹脂系非水分散樹脂塗料
オイルステイン、ピグメントステイン
- 接着剤 : 告示対象以外の接着剤
酢酸ビニル樹脂系エマルジョン形接着剤、
ビニル共重合樹脂系エマルジョン形接着剤、ゴム系ラテックス形接着剤、
エポキシ変性合成ゴム系ラテックス形接着剤
水生高分子-イソシアネート系接着剤、 -オレフィン樹脂系接着剤
エポキシ樹脂系接着剤、ウレタン樹脂系接着剤
変成シリコーン樹脂系接着剤、シリル化ウレタン樹脂系接着剤
ホットメルト形接着剤
- 仕上塗材 : 告示対象外の仕上塗材
内装セメント系薄付け仕上塗材
内装消石灰・ドロマイトプラスター系薄付け仕上塗材

内装けい酸質系薄付け仕上塗材、内装水溶性樹脂系薄付け仕上塗材
内装セメント系厚付け仕上塗材
内装消石灰・ドロマイトプラスター系厚付け仕上塗材
内装せっこう系厚付け仕上塗材、内装けい酸質系厚付け仕上塗材
ポリマーセメント系複層仕上塗材、可とう形ポリマーセメント系複層仕上塗材
防水形ポリマーセメント系複層仕上塗材、けい酸質系複層仕上塗材
反応硬化形成樹脂エマルション系複層仕上塗材
防水形反応硬化形成樹脂エマルション系複層仕上塗材
合成樹脂溶液形系複層仕上塗材、防水形合成樹脂溶液系複層仕上塗材

ただし、これらを素板として二次加工した場合には、使用される接着剤等に応じて、規制対象となる場合がありますのでご注意ください。

試験成績書

試験内容	吸放湿性試験	受け付け方法	持ち込み
		採取者	(株)オンザウォール
		測定場所	静岡工業技術研究所
		採取年月日	平成23年9月29日

平成23年9月29日に静岡工業技術研究所にて試験した結果は、下記のとおりです。

1. 供試材料: 「オンザウォールプレーン」、「オンザウォールファイバー」、「オンザウォールナチュレ」
2. 試験機器: ビルドインチャンバー (TBR-2A0YPL エスペック(株)製)
3. 試験方法: JIS A 6909-2003「建築用仕上塗材」(薄付け仕上塗材(内装)の調湿形)に準じて行った。試験体は、JIS A 6901 に規定する厚さ9.5mmの石膏ボードを300×300mmに切断したものに材料を塗り付け、養生室(温度23±2℃、湿度50±5%)に12日間静置した後、裏面及び4側面をエポキシ樹脂で塗り包んだ。その後、温度23±2℃、湿度45±5%の恒温恒湿器に48時間静置したものとした。
試験は、あらかじめ試験体の質量 WD0(g)を測定した後、これを温度23±2℃、湿度90±5%の恒温恒湿器に24時間静置した後、試験体を取り出し、直ちにそのときの質量 WW1(g)を測定した。質量 WW1(g)測定後、温度23±2℃、湿度45±5%の恒温恒湿器に入れ、24時間静置後質量 WD1(g)を測定した。この操作を2回繰り返し、乾燥状態での質量 WD2(g)と湿潤状態での質量 WW2(g)を測定した。
吸放湿特性値Aは次式により算出した。

$$A = \frac{W1 + W2 + W3 + W4}{4 \times 0.3 \times 0.3}$$

ここに、A:吸放湿量(g/m²)
 W1:吸湿量(g) = WW1 - WD0
 W2:放湿量(g) = WW1 - WD1
 W3:吸湿量(g) = WW2 - WD1
 W4:放湿量(g) = WW2 - WD2

4. 試験結果 測定結果を図1に示す。

図1

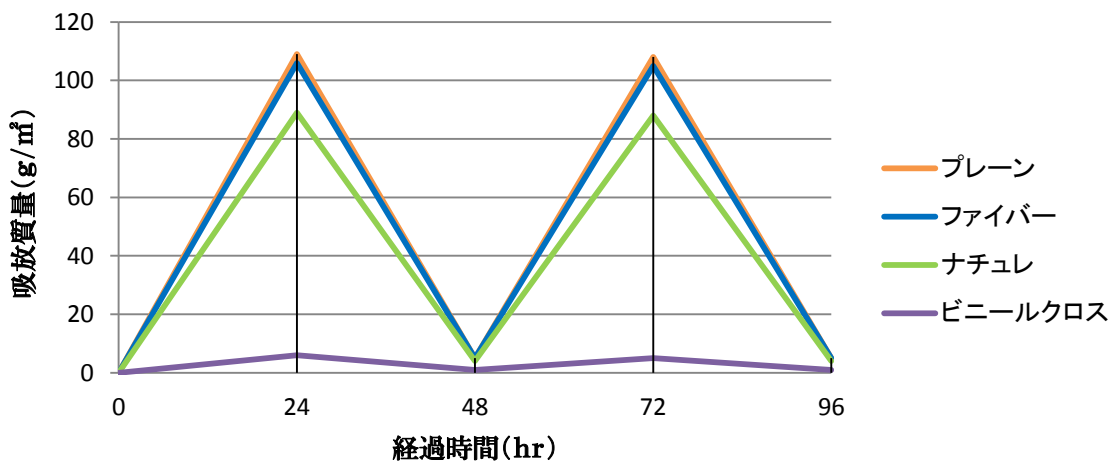


図2

オンザウォールプレーン	109g/m ²
オンザウォールファイバー	106g/m ²
オンザウォールナチュレ	89g/m ²

試験成績書

試験内容	アンモニア吸着試験	受け付け方法	持ち込み
		採取者	(株)オンザウォール
		測定場所	静岡工業技術研究所
		採取年月日	平成23年6月10日

平成23年9月29日に静岡工業技術研究所にて試験した結果は、下記のとおりです。

1. 供試材料: 「オンザウォールプレーン」、「オンザウォールファイバー」、「オンザウォールナチュレ」
2. 試験機器: ガス検知管(ガステック株式会社)
3. 試験方法: 試験体(10cm 角/9.5mm標準版石膏ボード塗付け、塗り厚1.5mm)をデドラーバッグに入れ、ヒートシールを施した後、設定したガス濃度となるようにアンモニアガスを添加した。これを静地し、経過時間ごとに袋内のガス濃度をガス検地管を用いて測定した。また試験袋をいれずに同様な操作をしたものを空試験とした。
4. 試験条件: 試験片寸法 :10×10cm(標準版石膏ボード塗工)
試験ガス :約200ppm アンモニアガス
5. 測定結果: 測定結果を図-3及び表-4に示す。

図3

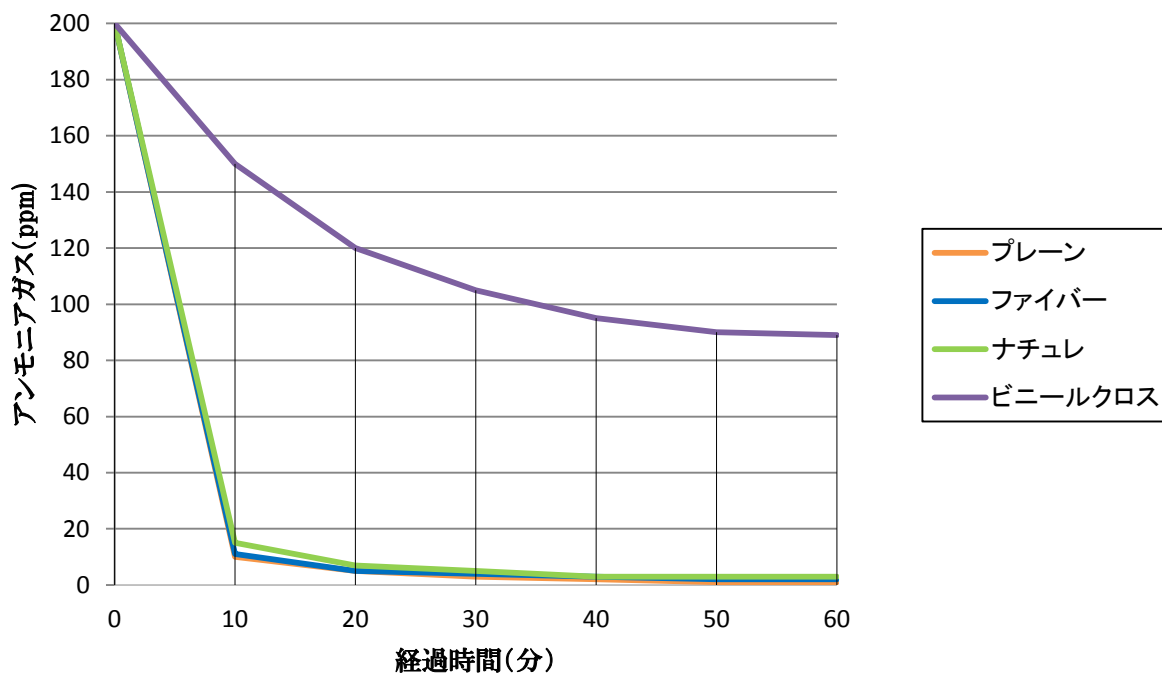


図4

試料	経過時間(分)						
	0	10	20	30	40	50	60
プレーン	200	10	5	3	2	1	1
ファイバー	200	11	5	4	3	2	2
ナチュレ	200	15	7	5	3	3	3
ビニールクロス	200	150	120	105	95	90	89

試験成績書

試験内容	ホルムアルデヒド吸着試験	受け付け方法	持ち込み
		採取者	(株)オンザウォール
		測定場所	静岡工業技術研究所
		採取年月日	平成23年6月10日

平成23年9月29日に静岡工業技術研究所にて試験した結果は、下記のとおりです。

1. 供試材料: 「オンザウォールプレーン」、「オンザウォールファイバー」、「オンザウォールナチュレ」
2. 試験機器: ガス検知管(ガステック(株)社製)
3. 試験方法: 試験体(10cm 角/9.5mm標準版石膏ボード塗付け、塗り厚1.5mm)をデドラーバッグに入れ、ヒートシールを施した後、設定したガス濃度となるようにホルムアルデヒドガス(0.75ppm)を注入した。ホルムアルデヒド用ガス検知管(ガステック(株)社製)を用いてバッグ内の濃度を検知した。
4. 試験条件: 試験片寸法 :10×10cm(標準版石膏ボード塗工)
試験ガス :0.75ppm ホルムアルデヒド
5. 測定結果: 測定結果を図-3及び表-4に示す。

図3

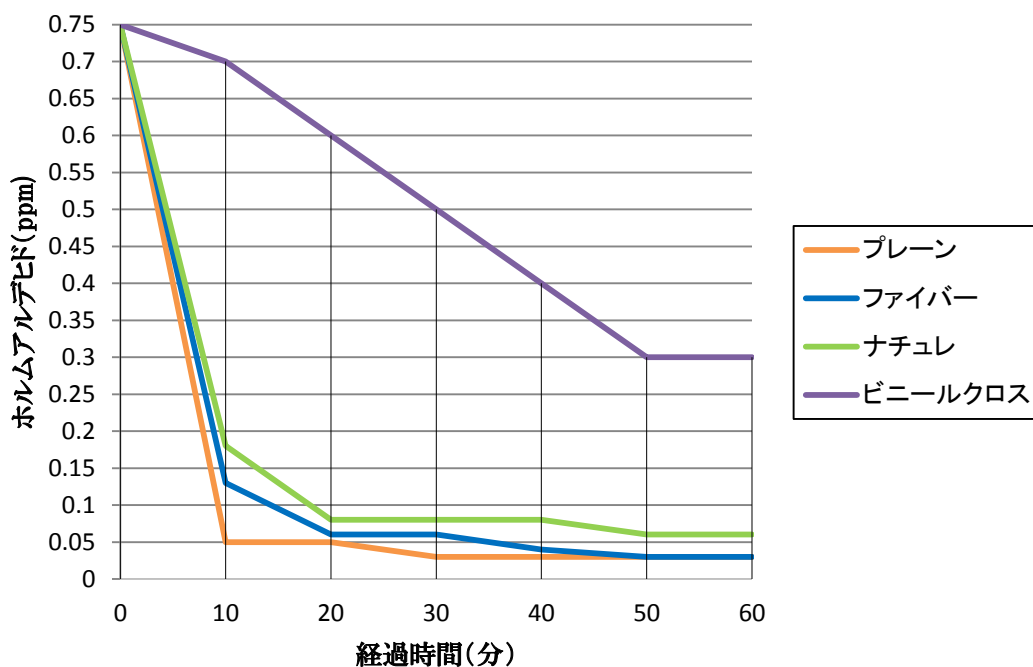


図4

試料	経過時間(分)						
	0	10	20	30	40	50	60
プレーン	0.75	0.05	0.05	0.03	0.03	0.03	0.03
ファイバー	0.75	0.13	0.06	0.06	0.04	0.03	0.03
ナチュレ	0.75	0.18	0.08	0.08	0.08	0.06	0.06
ビニールクロス	0.75	0.7	0.6	0.5	0.4	0.3	0.3

オンザウォール プレーン

炭酸カルシウム 55~65%

漆喰の元のもとになる原料です。

水 20~30%

加水前の含有量です。

EVA 2%

塩素、可塑剤を含まない安全な樹脂です。

天然ミネラルファイバー 2%

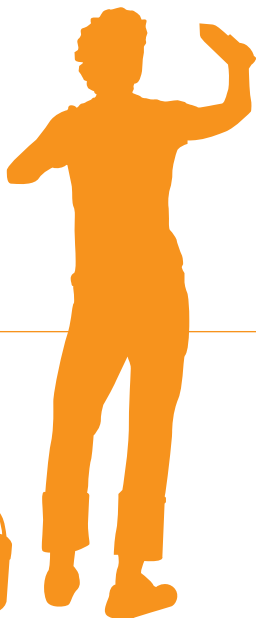
鉱物を高温焼成してできる天然繊維です。

ウッドファイバー 1%

木質系繊維です。

メチルセルロース 1%

アイスクリームなどに入っている増粘、乳化安定剤です。



※成分は全て告示対象外です。

告示対象外とは・・・告示対象外の建材については、ホルムアルデヒドの発散がほとんど認められないことから、居室の内装仕上げや天井裏等に、規制を受けることなく使用することができます。

(国土交通省建築指導課)

株式会社オンザウォール

オンザウォール ファイバー

炭酸カルシウム	47~57%
漆喰の元のもとになる原料です。	
水	20~30%
加水前の含有量です。	
EVA	10%
塩素、可塑剤を含まない安全な樹脂です。	
天然ミネラルファイバー	2%
鉱物を高温焼成してできる天然繊維です。	
ウッドファイバー	1%
木質系繊維です。	
メチルセルロース	1%
アイスクリームなどに入っている増粘、乳化安定剤です。	



※成分は全て告示対象外です。

告示対象外とは・・・告示対象外の建材については、ホルムアルデヒドの発散がほとんど認められないことから、居室の内装仕上げや天井裏等に、規制を受けることなく使用することができます。

(国土交通省建築指導課)

株式会社オンザウォール

オンザウォール ナチュレ

炭酸カルシウム (珪藻土15%含む) 漆喰の元のもとになる原料です。	55~65%
水 加水前の含有量です。	20~30%
カオリン (粘土) ベビーパウダーや化粧品に使われる無機物です。	15%
雲母 光沢のある鉱物です。	5%
EVA 塩素、可塑剤を含まない安全な樹脂です。	2%
ポリビニルアルコール 切手の糊の成分です。接着剤として使われています。	1%
メチルセルロース アイスクリームなどに入っている増粘、乳化安定剤です。	1%

※成分は全て告示対象外です。

告示対象外とは・・・告示対象外の建材については、ホルムアルデヒドの発散がほとんど認められないことから、居室の内装仕上げや天井裏等に、規制を受けることなく使用することができます。

(国土交通省建築指導課)



株式会社オンザウォール